

大脳白質病変を伴うヒト剖検脳におけるスフィンゴシンキナーゼ 2 型/スフィンゴシン-1-リン酸発現細胞と局在に関する検討

現在、脳神経内科では、バイオバンクご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

研究課題名

大脳白質病変を伴うヒト剖検脳におけるスフィンゴシンキナーゼ 2 型/スフィンゴシン-1-リン酸発現細胞と局在に関する検討

研究対象者

（バイオバンクご協力者の中から、下記に該当する方を本研究課題の対象に選んでいます。）
過去に、当院脳血管部門において入院され、病理解剖の対象となられた方

利用している検体・診療情報等の項目

（検体）病理組織

（診療情報等）診断名、年齢、性別、既往歴、頭部 MRI 画像

利用の目的（遺伝子解析研究： 無）

虚血性大脳白質病変の病巣におけるスフィンゴシンキナーゼ 2 型（SphK2）とスフィンゴシン-1-リン酸（S1P）の発現レベル、発現細胞との関連を免疫組織化学的に検討し、今後の虚血性脳卒中の治療法の開発に生かします。

利用期間

2017年10月より2020年6月までの間

研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者

研究責任者：脳神経内科 部長 猪原匡史

研究内容の問い合わせ担当者：脳神経内科 医師 齊藤聡

電話 06-6833-5012（代表）（内線 2231）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

バイオバンク事務局

（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6833-5012（内線 2952）、ファックス：06-6833-5051

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp